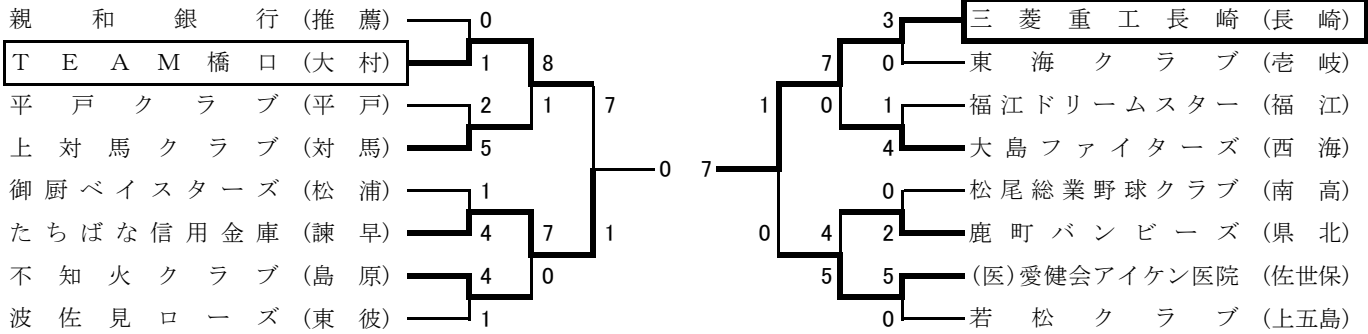


2連覇中の親銀を初戦で封じたTEAM橋口が初の準V

第55回長崎県軟式野球選手権大会

会期：平成17年10月15日(土)～17日(月)

会場：県営ビッグNスタジアム、かきどまり野球場



第55回県軟式野球選手権大会の第1日は長崎市の県営ビッグNスタジアム、同市営かきどまり野球場で一回戦8試合を行なった。

開会式で前回覇者の親和銀行を先頭に、各地区の代表16チーム(推薦を含む)が入場。優勝旗返還の後、長崎新聞社の横尾眸取締役事業局長が「日ごろの練習の成果を発揮し、優勝目指して頑張してほしい」とあいさつ。選

手を代表し親和銀行の原田和寛主将が「互いのプレーを研究し、県軟式野球界のレベル向上につながる大会にする」と宣誓した。

今大回から市町村合併により、北高来郡が消滅したことにより、北高支部のチームは諫早支部に吸収。そこでの予選会を経てくることになった。

(平成17年10月16日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

親和銀行 3連覇逃す

TEAM橋口 競り勝ち8強 清水が3安打完封

【一回戦】ビッグN：第1試合

TEAM橋口	000 001 0	1
親和銀行	000 000 0	0

(T)清水-高瀬 (親)林田-沖田

TEAM橋口は六回二死後に大島航の左前適時打が決勝点となった。守ってはエース清水が伸びのある直球と変化球を低目に集め、親和銀行を3安打完封した。

【TEAM橋口】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	橋口 順一	40	16	中嶋 雅也	33
10	大島 航	25	17	田中 竜夫	25
0	浅沼 宣一	33	18	酒井 伸吾	25
1	大島 義文	40	19	三根 久幸	27
2	中尾 真仁	31	21	清水 誠治	31
4	浦川 高彦	38	22	福井 彰	25
6	辻 誠一郎	32	24	松本 祐輔	24
7	川添 嘉之	33	26	村川 誠一	27
8	木村太志郎	23	27	高瀬 祐二	29
13	尾崎 裕也	22	28	真鍋 諭	31

(2年ぶり4回目出場)

【親和銀行】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	添田 宏治	37	24	中村 慎吾	30
10	原田 和寛	30	28	中田 直彦	35
2	平野 晃一	30	29	山田 幸一	26
5	森山 恵朗	32			
6	木崎 達也	26			
13	桑原 隆史	23			
17	向田 隆	23			
18	林田 大輔	25			
20	下川 大輔	27			
22	沖田喜三郎	30			

(9年連続33回目出場)

【一回戦】ビッグN：第2試合

上対馬クラブ	000 110 3	5
平戸クラブ	000 001 1	2

(上)下岸-梅野加(平)大石、寺田-野元、松本

【上対馬クラブ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	庄司 克啓	37	11	中原 恵一	30
10	梅野加寿人	28	17	辻 将司	29
0	武末 太	25	18	下岸 和彦	27
1	阿比留慎太郎	32	19	中道 親昭	35
2	藤江 光男	34	20	武末 修一	25
3	奥村 健治	38	21	財部 仁	34
4	奥川 尚志	31	23	梅野 豊次	27
6	佐護 正巳	27	24	矢ヶ部和洋	23
7	財部 将志	29	26	梅野 英和	30
8	大浦 英悟	26			

(17年ぶり3回目出場)

【平戸クラブ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	松本 栄治	37	8	竹山 旭	22
10	松本 知治	31	9	牛丸 隆弥	20
0	木村 一樹	20	11	大石 航	19
1	崎本 泰翁	25	12	立山 裕一	21
2	丸山 正樹	19	16	井手口淳一郎	35
3	前田 作裕	33	18	田尻 政樹	33
4	原 眞治	26	19	野元 祐二	20
5	寺田 覚士	20	24	権葉 輝	21
6	盃屋 忍	37	25	竹口 辰彦	26
7	森下 拓也	19	27	山口 大介	20

(2年ぶり25回目出場)

【一回戦】ビッグN：第3試合

御厨ベイスターズ	000 010 0	1
たちばな信用金庫	202 000 X	4

(御)吉浦-藤本 (た)山下-安田

【二】高森(た)

【御厨ベイスターズ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	長谷川次男	44	12	吉浦 彰二	29
10	川村 淳	34	13	今村 修	28
1	酒井 直人	29	14	前浜 崇志	20
2	小川 浩二	21	16	川上 広幸	44
3	菊屋 利章	21	19	藤本 寛	24
5	谷本 祐二	34	20	本山 泰司	28
6	滝川 正博	40	21	辻 邦彦	32
7	前田 勢二	35	23	泊 弘久	42
8	武尾 和彦	34	25	森 強	23
9	冨野 寿朗	28	28	福永 勝仁	22

(2年連続2回目出場)

【たちばな信用金庫】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	上野 和成	42	11	高森 康仁	25
10	山下 圭	28	12	山口 智男	39
1	松川 亮平	27	14	入江 亘	25
2	安田 智明	33	15	道副 祐紀	23
3	中原 昇平	22	23	森 弘司	23
4	村川 雄一	26			
5	伊藤 伸二	41			
7	土井 大輔	30			
8	鈴木 貴雄	23			
9	福井 慎一	27			

(2年ぶり2回目出場)

【一回戦】ビッグN：第4試合

不知火クラブ	001 210 0	4	(初出場)
波佐見ローズ	000 000 1	1	(初出場)

(不)大崎-平尾 (波)神近-八並

【三】上野(不) 【二】平尾、山本(不)

【不知火クラブ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	大町 慎吾	35	16	田浦 正喜	19
10	上野 和明	25	17	山崎 有弘	40
1	磯野 哲夫	40	18	平尾 慎一	19
2	松本 行宏	41	20	柴田 亮太	18
6	田浦 幸司	22	22	山本 浩二	21
7	大町 裕二	37	24	大崎 義之	21
8	広瀬 丈洋	22	25	竹田 吉孝	23
9	渡辺 豪文	41	27	吉永 龍司	22
11	山崎 秀太	22	28	本田 隆盛	22
12	大町 重雄	55	29	杉本利一郎	41

【波佐見ローズ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	中島 丈晴	41	9	富永 貴史	25
10	中島 昭仁	36	12	松本 健次	25
0	福田 明広	34	14	植田 直樹	25
1	朝永 順市	27	17	平田 大三	26
2	山下 隆弘	32	19	岩永 千稔	27
3	神近 浩二	33	20	一川 康則	37
4	朝永 幸輔	24	22	八並 伸次	32
5	福田 好修	34	23	前田 晶平	27
6	佐々木 正	33	24	久村 晃	36
8	中尾 康隆	25	25	団 浩道	35

【一回戦】かきどまり：第1試合

東海クラブ	000 000 0	0
三菱重工長崎	000 003 X	3

(東)米倉-斉藤 (三)嶋野、永田-鈴木

【東海クラブ】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	斉藤 寛	31	12	藤田 拓弥	33
10	酒井 真吾	33	16	市山 裕紀	23
0	橋口 修二	28	17	吉川 治輝	31
1	山本 英雄	25	18	米倉 孝徳	27
3	日高 正隆	31	22	本尾 良則	35
5	中尾 徳孝	18	23	岡本 淳也	20
6	田中 昭次	23	24	市山 将司	21
7	松永 和久	30	27	重村 洋介	25
8	梅嶋 和之	28	29	佐藤 邦昭	22
11	市山 英児	18			

(9年ぶり3回目出場)

【三菱重工長崎】

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	布村 正樹	42	11	赤瀬 隆一	22
10	中村 勉	28	12	鈴木 亮一	28
0	宮本 純	28	14	山本 稔紘	19
1	管 賢一	25	16	守田 和博	25
2	若松 大樹	23	17	永田 勝巖	25
3	香田 正宣	30	19	嶋野 祐介	27
4	平野 靖	23	21	江添 伸治	31
5	石川 章孝	26	23	嵩上 絢也	25
8	松本 真人	28	26	上田 学	25
11	赤瀬 隆一	22	27	榎本 大輔	34

(7年連続31回目出場)

【一回戦】かきどまり：第2試合

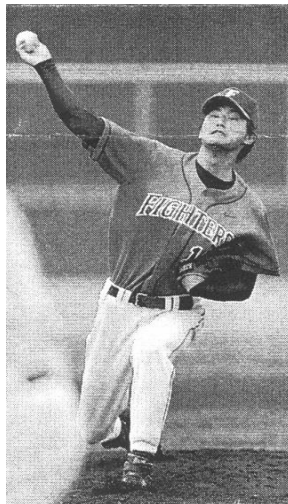
福江ドリームスター	000 010	1	(初出場)
大島ファイターズ	020 011	4	(2年ぶり2回目出場)

(6回時間切れ)

(福)山口、浦、狩浦-清川

(大)松本喜、松本将-矢野

【三】田中(大)



先発し力投した大島ファイターズの松本喜一投手

【福江ドリームスター】

背	氏名	年齢
30	寺脇 政善	31
10	清川 信幸	30
0	平田 久之	28
1	川村 伴和	32
2	山中 博明	22
4	山内 広	28
7	千代田 秀和	22
9	松本 寿敏	29
11	狩浦 政嗣	22
12	永山 卓	29
13	大町 哲郎	27
14	杉 賢四郎	20
16	中村 博之	27
18	山口 真利	30
19	浦 辰也	31
20	馬場 仁志	27
21	花浦 勇輝	29
22	平野 浩介	26
23	岡本 公貴	27
24	平田 高毅	26

【大島ファイターズ】

背	氏名	年齢
30	広田 明彦	51
10	矢野 和也	27
0	岩本 等	24
1	横田 策奏	20
2	西田 昌司	29
3	大串 祥則	42
5	本多雄一郎	36
6	中越 良一	26
7	川岳 徹郎	23
8	出口 健治	25
9	橋田 隆之	31
11	松本 喜一	27
13	山口 直孝	18
14	田中謙一郎	28
15	松本 将信	29
17	杉本 謙二	23
18	廣田 盛志	20
21	前田 剛	34
22	浦口 光浩	36
25	百岳 祐介	23

【一回戦】かきどまり：第3試合

鹿町バンビーズ	000 002 0	2	(3年ぶり7回目出場)
松尾総業クラブ	000 000 0	0	(2年連続2回目出場)

(鹿)若井、浜田-川尻武 (松)川村-堀田

【鹿町バンビーズ】

背	氏名	年齢
30	川尻 庄司	39
10	川尻 秀樹	30
1	新立 務	37
3	竹藤 勝樹	27
4	森田 昭弘	47
6	内山田貴弘	19
7	吉田 皇太	19
8	友廣 洋一	27
9	松田 一徳	25
11	荒木 泰大	27
12	荒木 賢治	28
17	川尻 武史	33
18	吉浦 竜次	33
20	浜田 剛	31
21	前田 拓也	30
23	小村 生喜	39
24	前田 一徳	30
25	松田 泰彦	35
27	白井 吾一	28
29	若井 信幸	29

【松尾総業クラブ】

背	氏名	年齢
30	香上 嘉彦	58
10	内田 隆広	27
1	坂口健一郎	27
2	高木 輝彦	25
3	内田 泰裕	23
4	堀田 哲宏	25
5	田中 勝	23
6	山口 健	23
7	山口 靖志	24
8	浅田 武史	22
9	川村 正和	22
11	柴内 泰宏	24
12	長池要一郎	23
13	山田 知弘	24
14	中村 博也	26
15	川村 哲平	23
16	高橋 伸明	20
17	松尾 翔太	21
19	川村 忠士	26
20	松尾 太一	25

【一回戦】かきどまり：第4試合(6回時間切れ)

若松クラブ	000 000	0	(3年ぶり2回目出場)
愛健会アイケン医院	110 003	5	(3年ぶり2回目出場)

(若)吉村-下原 (愛)當間-石井、牧瀬 【二】山口、黒澤(愛)

【若松クラブ】

背	氏名	年齢
30	小田 和彦	43
10	濱崎 新	30
1	白石 信憲	29
3	山本 興洋	54
4	大村 佳誠	26
5	森 繁保	42
6	中村 孔一	41
7	鶴瀬 貴弘	47
9	村井 和彦	37
11	荒木 秀徳	34
12	入江 寛生	52
14	森下 耕成	39
16	高山 賢次	38
17	吉村 直純	29
19	濱端 大輔	25
21	畑田 徹	30
22	深浦 友則	28
23	下原健太郎	28
24	吉村 元秀	48
26	橋口 和由	23

【愛健会アイケン医院】

背	氏名	年齢
30	太駄 一政	45
10	森内 嘉則	27
1	浦 貴志	26
2	分藤 武志	30
3	牧瀬 智	35
4	朝山 俊也	20
5	黒澤 浩之	32
6	中野 公蔵	35
7	田中登志夫	31
8	江口 慎也	21
9	浦 寿夫	20
11	松尾 亮	28
14	白石 亮介	25
15	金井田一誠	24
16	當間 敦	18
18	田中 直	23
19	石井 大	25
21	酒井 直人	25
23	山口 義治	24
24	西首 純也	24

今大会は長崎新聞紙面に試合の戦評および、選手テーブルの掲載がなかったため、大会プログラムから選手名簿を転載した

大会第2日はビッグNとかきどまり野球場で準々決勝と準決勝の計6試合を行ない、三菱重工長崎とTEAM

橋口が決勝に勝ち上がった。
(平成17年10月17日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

【準々決勝】かきどまり：第1試合(6回コールド)

上対馬クラブ	000 001	1	下岸-梅野加
TEAM橋口	000 053x	8	中尾-高瀬

【三】田中(T)

【準々決勝】かきどまり：第2試合(5回コールド)

不知火クラブ	000 00	0	大崎、田浦正-平尾
たちばな信用金庫	202 3X	7	安田-山下

【二】高森(た)

【準々決勝】ビッグN：第1試合(5回コールド)

大島ファイターズ	000 00	0	松本喜、松本将-杉本
三菱重工長崎	201 31x	7	石川-鈴木

【二】江添(三)

【準々決勝】ビッグN：第2試合

鹿町バンビーズ	400 000 0	4	荒木泰、浜田-川尻武
愛健会アイケン医院	311 000 X	5	當間-石井、牧瀬

【二】竹藤(鹿) 牧瀬(愛)

【準決勝】ビッグN：第3試合

愛健会アイケン医院	000 000 0	0	松尾-牧瀬
三菱重工長崎	000 000 1x	1	永田-鈴木

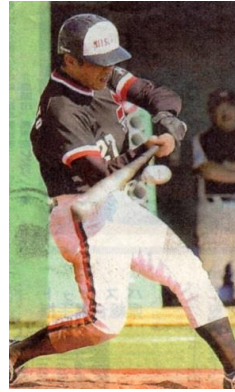
七回裏の三菱重工は二死三塁に榎本が中前にサヨナラ打。

【準決勝】かきどまり：第3試合

たちばな信用金庫	000 100 0	1	山下、安田-安田、山下
TEAM橋口	112 102 X	7	清水-高瀬

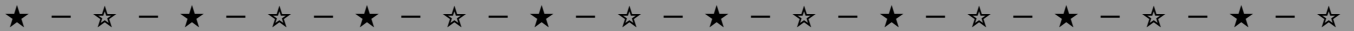
【本】松本(T) 【二】田中、清水(T)、村川(た)

TEAM橋口は松本の2点本塁打を含む長短11安打を放った。



【準決勝：三菱重工-アイケン医院】

7回裏三菱重工長崎二死三塁、榎本大輔が中前にサヨナラ打を放つ



平成17年に開催されたその他の競技会の戦績① (一般のみ)

第60回国体一般B一次予選 5/7~:長崎

西海クラブ(佐世保)	7
九州電力長崎支店(長崎)	2 1 6
松石電設(諫早)	3 0
新星クラブ(島原)	1 0
平戸クラブ(平戸)	3 1
三井楽クラブ(福江)	1 4
中村クラブ(大村)	5 3 4
舩田グループ(上五島)	3 4
厳原マリナーズ(対馬)	2

中興化成工業(松浦)	7
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	0 4
加津佐タイガース(南高)	1 0
エンジェルズクラブ(佐世保)	6 5
西海棒球队(西彼)	3 3
箱崎クラブ(老岐)	0 2
福島クラブ(県北)	2 0
豊玉町野球部(対馬)	4

国体一般B二次予選 5/28、29 長崎

一次予選の2チームと、三菱重工長崎、ソニーセミコンダクタ九州の4チームで選考会。

三菱重工長崎(長崎)	8
中興化成工業(松浦)	1
舩田グループ(上五島)	1
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	2

代表決定戦	2チームによる3戦2勝方式
	ソニー 3-2 三菱重工
	ソニー 4-2 三菱重工

第60回国体成年県予選 6/18~:波佐見

波佐見フェニックス(東彼)	2
松浦壮年クラブ(松浦)	4 6
上対馬北斗(対馬)	5 1
福江クラブ(福江)	4 2
佐世保西海クラブ(佐世保)	2
大村市役所(大村)	8 13回
おじんクラブ(平戸)	1 4
コーカスクラブ(長崎)	6 4
上五島迷球会(上五島)	0 3
轟壮年クラブ(諫早)	8

福江	000 200 020 001 1	6
長崎	011 200 000 001 1	6

国体一般A県予選

前年度天皇杯出場のアイケン医院と親和銀行による3戦2勝方式

愛健会アイケン医院	親和銀行
愛健会アイケン医院	親和銀行
愛健会アイケン医院	親和銀行

九州ミニ国体	(A)アイケン医院
8/26~:福岡県	(B)ソニー九州
3部門とも敗退	(成)福江クラブ

天皇賜杯第60回県予選 7/2~:諫早

松浦市役所(松浦)	0
(株)親和銀行(佐世保)	5 18
奈留野球クラブ(福江)	6 0
大村市役所(大村)	4 4
西海棒球队(西彼)	3 1
上五島クラブ(上五島)	4 2
厳原ファイターズ(対馬)	5 0
波佐見ローズ(東彼)	1 8
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	2 8
西龍クラブ(平戸)	6 1
新星クラブ(島原)	2 0
三菱重工長崎(長崎)	8 4
厳原NYビーンズ(対馬)	2 0
松石電設(諫早)	0 5
千々石町野球クラブ(南高)	1 7
箱崎クラブ(老岐)	0 0
福島クラブ(県北)	2 7
愛健会アイケン医院(佐世保)	9

天皇賜杯第60回全日本 9/23~:鳥取県

ソニーセミコンダクタ九州=初出場
【一】 8-3 小松精練(石川)
【二】 4-2 セレステイ・ジャパン(宮城)
【三】 4-6 旭鋼管工業(埼玉)

大会最終日はビッグNスタジアムで決勝を行い三菱重工長崎がTEAM橋口に7-0の七回コールドで破り、3年ぶり14度目の優勝を飾った。最高殊勲選手賞には2試合連続完封を遂げた永田勝敵(三菱)が選ばれた。

三菱重工長崎は四回一死満塁から押し出し四球、エンドラン、石川の左越え二塁打で4点を先行。五回には長

短打で3点を奪った。守ってはエース永田が直球にスライダーを織り交ぜ2安打完封した。

TEAM橋口は、初回一死満塁を併殺で逸機し無得点。投手陣も四死球9、被安打9と乱れた。

(平成17年10月18日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

重工長崎3年ぶりV

TEAM橋口に7-0 好守に圧倒

【橋口】打安点		【重工】打安点	
⑥大島航	3 0 0	⑦菅	3 2 3
④尾崎	3 1 0	④中村	3 0 1
⑧1田中	3 1 0	⑤石川	4 3 2
⑨本村	2 0 0	⑧江添	3 0 0
⑤酒井	3 0 0	⑨榎本	3 1 0
⑦浅沼	2 0 0	③香田	1 0 0
1中尾	0 0 0	⑥平野	4 2 1
8川添	0 0 0	①永田	2 1 0
③真鍋	2 0 0	②鈴木	0 0 0
①7清水	2 0 0		23 9 7
②高瀬	2 0 0		
	22 2 0		

【決勝】ビッグN (7回コールド) 振球犠盗失併残

T E A M 橋 口	000 000 0	0	2	1	0	2	1	0	2
三菱重工長崎	000 430 X	7	1	9	2	1	0	1	9

【二】平野、榎本、石川2(三)

【評】三菱重工長崎がTEAM橋口を好守に圧倒した。三菱は相手投手の乱れに乗り得点を重ねた。四回に押し出しなどで4点先行。五回にはストライクを取りにきた甘い球を快打。四球に3長短打を絡め3点を奪った。勝因は無失策の堅守。初回一死満塁で二塁中村が美技で併殺を完成させエース永田をもり立てた。永田は立ち上がりこそピンチを招いたが、二回以降はテンポよく打たせて取った。

TEAM橋口は投手陣が誤算。計9四死球と制球が定まらなかった。躍進の原動力となった打線も初回の2安打と沈黙した。

投手	回	打安	振球	責
清水	4	22	5	1 6 4
中尾	1	7	3	0 1 3
田中	1	5	1	0 2 0
永田	7	23	2	2 1 0

○…三菱重工長崎が3年ぶりのV奪回。布村正樹監督は「軟式は1点の重みが違う。初回のピンチを無失点で切り抜けたことで流れがうちに傾いた」と堅守を勝因にあげた。

今大会V好捕の親和銀行を撃破し勢いに乗るTEAM橋口が相手。エース永田は勢いに押され初回に一死満塁のピンチを迎えた。次打者の打球が一二塁間を襲う。「抜けた」と思った瞬間、二塁手の中村が横っ跳びでキャッチ、素早く一塁に送り併殺に仕留めた。「抜けていれば2失点。あれで立ち直れた」。エースは最敬礼で中村を迎えた。

陰の立役者となった中村は「グラブのポケットに何とか収まった。(3打数無安打も)僕は守備の人だから。あの守備は安打1、2本分にはなるでしょう」と満面の笑みを浮かべた。

個人表彰

最高殊勲選手賞 永田 勝敵 (三菱)
 優秀選手賞 石川 章孝 (三菱)
 敢闘賞 清水 誠治 (三菱)
 優秀監督賞 布村 正樹 (橋口)



2試合連続完封した三菱重工長崎の永田勝敵投手

平成17年に開催されたその他の競技会の戦績② (一般のみ)

第27回西日本1部県予選 4/2～:佐世保

西海クラブ(佐世保)	1	
御厨ベイスターズ(松浦)	2	4
西海棒球隊(西海)	6	3
平戸クラブ(平戸)	4	0
安中クラブ(島原)	棄	8
南串野球部(南高)	0	
郷ノ浦ヤンキース(壱岐)	1	10
舩田グループ(上五島)	11	4
小長井クラブ(諫早)	棄	6
長崎県支払基金(長崎)	0	
ニュー・インペリアル・レッズ(大村)	5	4
生月体協(県北)	3	0
彼杵スラッガーズ(東彼)	1	8
巖原マリナーズ(対馬)	1	0
富江クラブ(福江)	2	

第27回西日本2部県予選 4/2～:島原

J・POWER 松浦(松浦)	5	
いさはやJAクラブ(諫早)	2	0
石田ジャガース(壱岐)	3	
40' OVERS(佐世保)	7	4
(株)大島造船所(西海)	棄	4
巖原ブラボー(対馬)		0
ナインズ(県北)	2	3
波佐見初トスターズ(東彼)	0	0
千々石町野球クラブ(南高)	4	7
長崎県庁(長崎)	4	2
新星クラブ(島原)	3	5
海自・大村(大村)	4	

第28回九州選手権予選 佐世保

愛健会アイケン医院とソニーセコング九州が、長崎市での大会に出場。

第9回西日本選手権予選 9/10～:諫早

愛健会アイケン医院が優勝

第9回西日本選手権 11/3～:熊本県

【二】 1-3 (14回)佐川急便大阪=準優勝
☆ 大阪市信用金庫が大会7連覇 ☆

第27回西日本大会1部 5/6～:京都府

【一】 0-2 ジャンクス(奈良)

第27回西日本大会2部 5/13～:鹿児島

【一】 3-5 スリーボンド岡山

高松宮賜杯第49回1部 6/11～:西海

西海BOWS(西海)	6	
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	1	7
西海クラブ(佐世保)	0	2
御厨ベイスターズ(松浦)	1	0
福江球友会(福江)	0	2
生月体協(県北)	3	1
巖原マリナーズ(対馬)	2	3
ニュー・インペリアル・レッズ(大村)	2	1
長崎市役所(長崎)	0	7
安中クラブ(島原)	8	1
平戸クラブ(平戸)	0	3
轟クラブ(諫早)	2	0
上五島ブローズ(上五島)	1	3
南串野球部(南高)	0	

九州ブロックが長崎のため全国大会へ

高松宮賜杯全日本1部 9/16～:兵庫県

【一】 0-9 クライム(静岡)

高松宮賜杯第49回2部 5/28～:波佐見

ホワイトアパッチ(松浦)	4	
(株)大島造船所(西彼)	3	3
ナインズ(西海)	0	5
千々石町野球クラブ(南高)	2	4
長崎市上下水道局(長崎)	8	5
島クラブ(平戸)	1	5
勝本北星(壱岐)	0	1
ホワイトスターズ(東彼)	7	9
奈留野球クラブ(福江)	1	2
Y Gクラブ(諫早)	3	7
制覇クラブ(対馬)	2	0
ブルーエンゼル(大村)	3	13
クラブZOO(上五島)	1	2
佐世保市役所(佐世保)	2	0
新星クラブ(島原)	2	

九州ブロック(鹿児島)で敗退

第57回県民体育大会 11/12～:佐世保

(南高来)国見野球クラブ	4	
(壱岐)箱崎クラブ	2	0
(諫早)たちばな信用金庫	6	1
(島原)島原市役所野球部	0	0
(東彼杵)彼杵スラッガーズ	3	2
(南松浦)上五島町	9	1
(長崎)長崎市役所	5	0
(北松浦)鹿町バンビーズ	2	1
(平戸)おじんクラブ	1	6
(佐世保)愛健会アイケン医院	3	3
(西海)西海棒球隊	8	0
(五島)富江クラブ	8	1
(大村)ニュー・インペリアル・レッズ	8	3
(対馬)巖原レパーズ	0	11
(松浦)松浦市役所	1	

第13回県成年大会 10/29～:諫早

メンフツ福江(福江)	3	
北松壮年クラブ(県北)	1	0
コーカスクラブ(長崎)	3	8
佐世保西海クラブ(佐世保)	7	4
リッキー(島原)	1	10
アンクルボーイズ(壱岐)	4	0
波佐見フェニックス(東彼)	2	1
ヨシスホーツクラブ(諫早)	1	15
大村市役所(大村)	5	2
松浦壮年クラブ(松浦)	1	3
美津島ニュー・アース(対馬)	1	0
おじんクラブ(平戸)	2	6
大瀬戸壮年野球部(西彼)	12	2